

2015年6月25日

報道関係各位

株式会社セキュアブレイン

さくらインターネットが、セキュアブレインの「GRED Web 改ざんチェック」を 採用した「Web 改ざん検知サービス」の販売を開始

株式会社セキュアブレイン(本社:東京都千代田区、代表取締役社長 兼 CEO:新保 勲、以下「セキュアブレイン」)は、さくらインターネット株式会社(本社:大阪府中央区、代表取締役社長:田中 邦裕、以下「さくらインターネット」)と販売代理店契約を結び、さくらインターネットが、セキュアブレインの SaaS 型セキュリティソリューション「GRED(グレッド)Web 改ざんチェック」を採用した「Web 改ざん検知サービス」の販売を本日より開始したことを発表します。

Web サイトが改ざんされる被害が急増しています。その多くは、改ざんされた Web サイトを見ただけで、マルウェアがダウンロードされてしまう、ドライブバイダウンロードサイトに改ざんされています。改ざんされた Web ページにアクセスしても、マルウェアの活動が目に見えることはほとんどなく、Web サイトの運営者も外部から指摘されるまで被害に気付かないケースが多く見られます。企業の Web サイトがドライブバイダウンロードサイトに改ざんされた場合、ユーザにマルウェア感染を起こし、ビジネスに大きく影響を及ぼします。ユーザ保護の観点からも、Web サイトを改ざんから守るために、Web サイトを監視することが、必要不可欠な要素になっています。

さくらインターネットの「Web 改ざん検知サービス」は、Web サイトのコンテンツをクロールし、Web サイトの改ざんの有無を定期的に確認します。コンテンツに不正なスクリプトや、想定外の外部ドメインへアクセスする不正な改ざん(クロスドメインスクリプト)を検知すると、管理者にアラートメールの配信と詳細レポートの提供を行います。本サービスは、Web サイトのコンテンツやリンク先等複数の要素を解析するので、攻撃者によってドライブバイダウンロードサイトに改ざんされた場合のように、従来の対策では検知が難しい攻撃による、Web サイトの改ざんも検知が可能です。また、Darkleech Apache Module による Web 改ざん(動的に Web コンテンツを改ざんする攻撃)の検知にも対応しています。

セキュアブレインは、Web 改ざん対策製品として「GRED Web 改ざんチェック」が業界標準になるよう、今後もホスティング、レンタルサーバ事業者、および Web デザイン、Web システム開発会社との連携を強化していきます。

【さくらインターネット「Web 改ざん検知サービス」の概要】

サービスの詳細は、以下をご覧ください。

<http://www.sakura.ad.jp/function/security/detection.html>

以上

さくらインターネットについて:

日本のインターネット黎明期からデータセンター事業を展開しており、通信環境を左右する回線容量は、国内事業者では最大級。「さくらのレンタルサーバ」「さくらのVPS」「さくらのクラウド」「さくらの専用サーバ」「リモートハウジング」など、コストパフォーマンスに優れたデータセンターサービスを幅広いラインアップで提供しています。

2011年には、北海道石狩市に省エネルギー型の「石狩データセンター」をオープンし、現在では国内で5カ所のデータセンターを運営しています。

セキュアブレインについて:

株式会社セキュアブレインは、インターネット上の脅威が多様化する中、Web サービスを提供する事業者や企業にITセキュリティを届ける、サイバーセキュリティ専門会社です。「ネット犯罪からすべての人を守る」というミッションのもと、信頼性の高いセキュリティ情報と高品質なセキュリティ製品・サービスを提供する、日本発のセキュリティの専門企業です。詳細は、<http://www.securebrain.co.jp> をご覧ください。

◆ 本件に関する報道関係者さまからのお問い合わせ先 ◆

株式会社セキュアブレイン 広報担当:丸山 芳生(まるやま よしお)

e-mail: info@securebrain.co.jp 電話:03-3234-3001 FAX:03-3234-3002

〒102-0083 東京都千代田区麴町 2-6-7 麴町 RK ビル 4F

※ 記載の会社名、製品名はそれぞれの会社の商標または登録商標です。